

7/3(土) 1日目 集合形式学会

8:55	会場(京都テルサ テルサホール) 開会式
9:10	一般演題1 支援・連携1(60分) 座長 木下 あゆみ(四国こどもととなの医療センター 小児アレルギー科) / 仙田 昌義(総合病院国保旭中央病院 小児科)
10:00	
10:10	特別講演 座長 安 炳文(京都第一赤十字病院 第二救急科) 演者 小国 士朗(小国士朗事務所 代表取締役 / プロデューサー) 笑いながら、革命したっていいじゃない
11:10	
11:20	会長要旨演題 新しい試み(60分) 座長 石倉 亜矢子(函館中央病院 小児科) / 小穴 慎二(国立病院機構西埼玉中央病院 小児科)
12:20	昼食
13:10	一般演題2 周産期(60分) 座長 光田 信明(大阪母子医療センター 産科) / 緒方 あかね(大和大学 保健医療学部)
14:10	
14:20	シンポジウム 「体罰や暴言等の防止」を考える 座長 井上 登生(医療法人 井上小児科医院) 鈴木 秀洋(日本大学 危機管理学部) シンポジスト 森 保道(日本弁護士連合会子どもの権利委員会・NPO法人子どもすこやかサポートネット) 子どもに対する体罰等をなくし子どもの権利を保障するための包括的施策について 西澤 哲(山梨県立大学 人間福祉学部・福祉コミュニティ学科) 体罰が子どもに与える心理的影響 鈴木 智(子ども家庭支援センター「オレンジ」) 教育現場での課題 井上 登生(医療法人 井上小児科医院) 医療現場で求められること
16:20	
16:30	日本子ども虐待医学会ケースレビュー委員会主催 事例検討会 (事前申し込み制)

7/4(日) 2日目 web学会

第1会場	第2会場
<p>9:00 ランニングレクチャー1(医療) 座長 小橋 孝介(松戸市立総合医療センター 小児科) 演者 山中 巧(京都府立医科大学附属病院 脳神経外科) 虐待による頭部外傷～脳神経外科医の視点から～ 山下 達久(からすま五条・やましたクリニック 心療内科・児童精神科・精神科) 虐待を受けた子どもの精神医学的問題と心理療法について</p> <p>小児科領域講習(1単位) #</p>	<p>一般演題3 支援・連携2(60分) 座長 高屋 和志(高屋こども診療所) / 中村 富美江(日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院 看護部)</p>
<p>10:00</p> <p>10:10 教育講演1 座長 短田 浩一(京都第一赤十字病院 小児科) 演者 横山 浩之(福島県立医科大学ふくしま 子ども・女性医療支援センター) 身近な子ども虐待と行動異常～発達障害と勘違いされる子ども～</p> <p>小児科領域講習(1単位) #</p>	
<p>10:30</p> <p>11:10</p> <p>11:20 看護・MSW合同企画:講演 スタッフの現場対応能力を養う～虐待対応の基本知識～ 「予防」「発見・支援」「連携」の視点からみた臨床での看護師・SWの役割 座長 西海 真理(よどきこども訪問看護ステーション) 演者 佐藤 杏(国立成育医療研究センター ソーシャルワーカー) 医療機関における虐待対応「基本のき」 橋倉 尚美(社会医療法人愛仁会高槻病院 小児看護専門看護師) 医療機関における看護師の役割</p>	<p>一般演題4 AHT・救急(60分) 座長 丸山 朋子(大阪急性期・総合医療センター 小児科) / 主田 英之(徳島大学大学院社会医学系 法医学分野)</p>
<p>12:00 昼食</p> <p>看護・MSW合同企画:web交流会 「切れ目のない支援ってなに？足りないピースってなに？」 ～とは言っても現場は大変、本音を語ろう～ モデレーター 緒方 あかね(大和大学 保健医療学部看護学科) 鷲尾 祥子(山城小児科医院) 藤原 久子(京都第一赤十字病院 医療社会事業部)</p>	
<p>13:20 ランニングレクチャー2(産婦人科・周産期) 座長 小西 央郎(中国労災病院 小児科) 演者 大西 用子(産科・婦人科 松本クリニック) 小さな命(いのち)を守りたい 前田 一枝(京都市立病院 母性看護専門看護師) 周産期における虐待予防連携～妊産婦のメンタルヘルスケアの基礎知識～</p> <p>小児科領域講習(1単位) # (ポイント取得を希望する方については、オンデマンドでの視聴が必要です)</p>	<p>医療機関向けの虐待対応啓発プログラムBEAMS Stage1 (事前申し込み制)</p>
<p>14:00</p> <p>14:20</p> <p>14:30 大会長特別企画プログラム 子ども虐待のレジストリ研究 座長 毎原 敏郎(兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科) 演者 諫山 哲哉(国立成育医療研究センター 新生児科) 多施設共同によるレジストリの立ち上げ・運用の成功のポイント ～新生児科領域での経験から～ 松山 匡(京都府立医科大学 救急医療学教室) 若手でもできる！多施設共同レジストリ構築成功の秘訣</p> <p>専門医共通講習(医療倫理) #</p>	
<p>15:10</p> <p>15:30</p> <p>15:40 教育講演2 子ども虐待の死亡事例検証とChild Death Review 座長 溝口 史剛(前橋赤十字病院 小児科) 演者 奥山 真紀子(社会福祉法人 子どもの虐待防止センター) 要保護児童等重大事例検証の功績と限界 沼口 敦(名古屋大学医学部附属病院 救急・内科系集中治療部) チャイルド・デス・レビュー(予防のための子どもの死亡検証)は 養育不全をどう扱うか</p> <p>専門医共通講習(医療安全) #</p>	<p>一般演題5 精神(50分) 座長 星野 崇啓(さいたま子どものこころクリニック) / 足立 晋介(あだち小児科クリニック)</p>
<p>16:30</p> <p>16:40</p> <p>16:50 ランニングレクチャー3(児童相談所・行政) 座長 田崎 みどり(港区児童相談所) 演者 西村 佳恵(京都市子ども若者はくみ局子ども若者未来部 子ども家庭支援課母子保健担当) 児童虐待未然防止にむけた妊娠初期からの切れ目のない支援 ～地域の立場から～ 義永 直巳(京都府宇治児童相談所 京田辺支所) 児童相談所における児童虐待対応について</p> <p>小児科領域講習(1単位) # (ポイント取得を希望する方については、オンデマンドでの視聴が必要です)</p>	<p>ランニングレクチャー4(司法) 座長 小谷 泰一(三重大学大学院医学系研究科 法医学科学分野) 演者 笠谷 正徳(京都府警察本部 刑事部捜査第一課 児童虐待捜査指導係) 京都府警察における児童虐待対策 石垣 光雄(大阪地方検察庁 岸和田支部) 司法からみた児童虐待</p>
<p>17:50</p> <p>17:55 閉会式</p> <p>18:10</p>	

専門医領域講習、小児科領域講習については6月1日の時点で「申請中」扱いとなっていますので、「認定予定」とご理解ください(日本小児科学会専門医関係の指導)。

ランニングレクチャー2(産婦人科・周産期)、ランニングレクチャー3(児童相談所・行政)については、**Live配信で視聴したもものについては小児科領域講習として取認められないことになりました。**オンデマンドで視聴したものについては単位申請が可能(認定予定)ですので、

小児科領域講習ポイント取得を希望する方については、お手数ですがオンデマンドでの視聴をお願いいたします。

ランニングレクチャー1(医療)、教育講演1、教育講演2、大会長特別企画プログラムについてはLive配信、オンデマンドともに単位申請が可能(認定予定)です。